

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団共寿会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県下呂市萩原町古関 873 番地 1

(3) 設立認可年月日 平成 9 年 3 月 10 日

(4) 設立登記年月日 平成 9 年 3 月 21 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	水口 一衛	
理 事	西尾 良一	
同	佐野 孝	
監 事	高橋 茂樹	
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 46 条の 5 第 6 項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 46 条の 4 参照）

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	共寿在宅診療所 【 市（町、村） から指定管理者 として指定を受 けて管理】	岐阜県下呂市萩原町古関 873 番地 1	
介護老人 保健施設 居宅介護	共寿会 福寿苑	岐阜県下呂市萩原町古関 873 番地 1 岐阜県下呂市萩原町古関 126 番地 1	入所定員 82 名 通所定員 25 名 入所定員 18 名

- 注） 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション		
在宅介護支援センター 【 市（町、村）から委託を受 けて管理】		

注） 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
駐車場業		
料理品小売業		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月 20日	令和2年度決算の決定
平成 年 月 日	定款の変更
平成 年 月 日	社員の入社及び除名
平成 年 月 日	理事、監事の選任、辞任の承認
令和 3年 5月 20日	令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定
〃	令和 3年度の借入金額の最高限度額の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

平成 年 月 日	病院開設許可（平成 年開院予定）
平成 年 月 日	診療所開設
平成 年 月 日	訪問看護ステーション 開設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

平成 年 月 日	小児救急医療拠点病院
平成 年 月 日	エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

法人名 医療法人社団共寿会

所在地 岐阜県下呂市萩原町古関 8 7 3 番地 1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	496,050 千円
2. 負 債 額	420,284 千円
3. 純 資 産 額	75,766 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	224,645
B 固 定 資 産	271,405
C 資 産 合 計 (A + B)	496,050
D 負 債 合 計	420,284
E 純 資 産 (C - D)	75,766

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有	■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	■ 法人所有	□ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-1 (新法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団共寿会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県下呂市萩原町古関 8 7 3 番地 1

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	224,645	I 流 動 負 債	51,754
現金及び預金	139,951	短期借入金	38,037
事業未収金	82,246	未払金	12,191
たな卸資産	2,367	預り金	1,321
その他の流動資産	81	未払法人税等	205
II 固 定 資 産	271,405	II 固 定 負 債	368,530
1 有 形 固 定 資 産	270,320	長期借入金	368,529
建物	234,068	負債合計	420,284
構築物	12,331	純資産の部	
医療用器械備品	3,720	科 目	金 額
その他の器械備品	3,285	I 利 益 剰 余 金	75,766
土地	16,916	1 その他利益剰余金	
2 無 形 固 定 資 産	1,053	繰越利益剰余金	75,766
その他の無形固定資産	1,053	II 基 金	75,766
3 その他の資産	32	純資産合計	75,766
保証金	32		
資産合計	496,050	負債・純資産合計	496,050

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団共寿会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県下呂市萩原町古関873番地1

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		501,925
2 事業費用		
(1)事業費		504,461
本来業務事業損失		2,536
事業損失		2,536
II 事業外収益		
受取利息	6	
その他の事業外収益	5,852	5,858
III 事業外費用		
支払利息	10,717	
その他の事業外費用	0	10,717
経常損失		7,395
IV 特別利益		
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
その他の特別損失		
税引前当期純損失		7,395
法人税・住民税及び事業税		205
当期純損失		7,600

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団共寿会

理事長 水口 一衛 殿

私（注1）は、医療法人社団共寿会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月29日

医療法人社団共寿会

監事 高橋 茂樹

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。